

ウィズあい 大垣



学びあい、教えあい、支えあい、助けあいみんなで一緒に男女共同参画社会づくりを進めましょう

2023年（令和6年3月）第27号

近頃、男女共同参画に関する講演やセミナーなどで耳にする「アンコンシャス・バイアス」という言葉を知っていますか？

「アンコンシャス・バイアス」とは、日本語では「無意識の偏見・思い込み」という意味です。

例えば、保育園の送り迎えをお父さんがしているのを見て「男性が子どもの送り迎えをしてくれるなんてすごい」と思うことは、「保育園の送り迎えは女性の仕事である」というアンコンシャス・バイアスが働いています。

「無意識」であるため、自発的に気づくことが難しいアンコンシャス・バイアスの解消について、令和5年度大垣市男女共同参画フォーラムで講師をしていただいた近藤真庸様に寄稿していただきました。

こんどう まさのぶ 近藤 真庸 様

プロフィール：1954年生まれ。岐阜大学名誉教授。専門は、いのちと人権の教育学。岐阜県男女共同参画二十一世紀審議会会長として、第3～4次岐阜県男女共同参画計画策定に携わったほか、小中高校の保健（体育）の教科書の編集・執筆なども務める。現在、土岐市男女共同参画推進会議会長、大野町男女共同参画推進懇話会会長、学校法人「暁学園」の顧問などを務めながら、様々な地域で講演活動を行っている。



～ 特別寄稿 ～

想像力とエンパシー

－ アンコンシャス・バイアスを解消し、男女共同参画社会を実現するために －

◇ 〈アンコンシャス・バイアス〉とは？

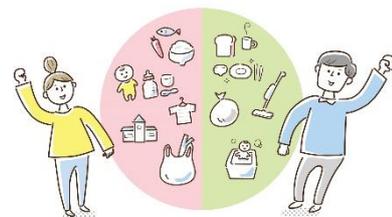
〈アンコンシャス・バイアス〉という言葉を知ったことはありますか？

「無意識の思い込み」をさす言葉で、アンコンシャス・バイアスは、他人だけでなく自分自身を縛ることもあります。

内閣府男女共同参画局の「性別による無意識の思い込みに関する調査」（2022年9月公表）によれば、「男性は仕事をして家計を支えるべきだ」と回答した人が男女ともに第1位となっています。

一方、岐阜県民を対象とした意識調査をみると、『男は仕事、女は家庭』がよい」と答える人の割合はこの30年間で大きく減っています（男性：

27.4%→3.3%、女性：16.5%→1.6%）。また、「男女とも仕事をし、家事・育児・介護も分かち合う」の割合は増えています（男性：42.7%→84.7%、女性：62.9%→89.1%）。



◇ 〈アンコンシャス・バイアス〉が女性の社会進出を阻んでいる！

しかし、実態はどうかといえば、「共働き世帯における家事・育児・介護に携わる時間」は、【勤務

日】男性：「全くなし」＋「30分未満」＝49.2%、女性：「1時間以上」＝86.4%、【勤務日以外】男性：「30分未満～1時間未満」＝26.2%、女性：「5時間以上」＝46.5%と、勤務日だけでなく勤務日以外の日でも、女性に多くの負担がかかっているのです。

「性別による固定的な役割分担意識」についてのアンコンシャス・バイアスは、女性の社会進出を阻んでおり、とくに「政治」分野にみられる男女格差（世界146カ国中に138位）は深刻です。

男女共同参画社会の実現のためには、アンコンシャス・バイアスの解消は不可欠であるといえます。

◇〈アンコンシャス・バイアス〉は解消できる！

アンコンシャス・バイアスによって“生きづらさ”を抱えているのは「女性」だけではありません。「男性」もまた然り。「男らしさ」という性別役割の意識にとらわれ、苦しんでいるのです。また、「らしさ」を期待するアンコンシャス・バイアスが、障害をもっている人や性的マイノリティーの人を、より困難な状況に追いやっていると忘れてはなりません。

アンコンシャス・バイアスは、遺伝的・生得的なものではありません。社会的・文化的因子（「模伝

子＝ミーム」）の影響でつくられたものなのです。つまり、アンコンシャス・バイアスは「学ぶこと」で解消することが可能なのです。

◇キーワードは、〈想像力〉と〈エンパシー〉

とはいっても、世の中にはアンコンシャス・バイアスを自分だけでなく、他人にまで押しつけてくる人もいます。「この人には何を言っても無駄」とスルーしたくなる気持ちもわかります。

でも、ここで「思考停止」をしてしまったらおしまいです。相手の意見をしっかりと聴き、思いを想像しながら粘り強く「対話」すること。「同意」できなくても理解することが大切です。

〈想像力〉と〈エンパシー〉の能力を育てるには、小説や演劇を通して多様な生き方・考え方に触れるのも有効です。また、当事者の声を聴く「対話」そのものが鍛えてくれます。

パートナーや職場の同僚と、この小論をもとに〈アンコンシャス・バイアス〉をテーマに「対話」を始めてみませんか。



令和5年度

大垣市男女共同参画フォーラムを開催しました！

市は、大垣市男女共同参画推進連絡協議会との共催により、令和6年1月27日にスイトピアセンター音楽堂にて男女共同参画フォーラムを開催しました。テーマを「見えない壁を乗り越える～アンコンシャス・バイアスの解消～」とし、近藤真庸講師にアンコンシャス・バイアスの実例や解消に向けて取り組むべきことについてご講演いただきました。

講演後には、講師と分科会主催団体の代表者、フォーラム参加者によるシンポジウムも開催しました。客席からも多くの意見が出て、地域社会にあるアンコンシャス・バイアスの解消に向けた有意義な会となりました。



男女共同参画フォーラム分科会を開催しました！

男女共同参画フォーラムの開催に伴い、分科会を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となっており、4年ぶりの開催となりました。

4分科会が開催され、それぞれの主催団体による様々な視点からアンコンシャス・バイアスについて考え理解を深めました。

第1分科会（企画運営 / OILC（大垣国際女性サークル））

知ろう・解かろう・認め合おう

元アメリカ大使館国務省職員の小杉佳枝さんなどによる海外の男女共同参画についての講話を聴きました。

米国におけるジェンダーの歴史から、日本の男女共同参画政策を考察したり、海外と日本との家庭での男女の役割分担意識についての類似点や相違点について考えたりしました。



第2分科会（企画運営 / 高齢社会をよくする女性の会岐阜・大垣支部）

新たな地域の支えあいに向けて！ ～現状と課題そして私にできること～

3名の話者提供者をむかえ、「高齢者」に対するアンコンシャス・バイアスに気づき、当事者の意欲・能力を活かすために地域住民としてできることを考えました。

意見交流会では、“生き・活き”と老いるためには「〇〇だからできない・やれない」と決めつけず、前に進むために今まで関わってきた人とのつながりを活かしていくことの大切さを再確認しました。



第3分科会（企画運営 / 大垣夢ある女性の会）

女性の働き方の多様性の追求 ～つながる！広がる！私たちの交流会～

社会状況の変化により多様化する女性の職業選択等について、体験発表を行い、無意識の偏見による社会的不利益を乗り越え、それぞれの求める職業や働き方について考えました。

交流会では、既存の形から飛び出し、新たなスタイルを模索して、社会課題を解決するなど、まさに男女共同参画社会の実現に取り組んでいる姿が見られました。



第4分科会（企画運営 / 大垣人権擁護委員協議会（大垣市））

気づこう！無意識の偏見 ～互いを認め合い、活かすあうために～

岐阜県が、令和5年9月から「パートナーシップ宣誓制度」を導入したことを機に、改めて性について正しく理解し、分かっている“つもり”にならないよう今一度みんなで考えました。

岐阜県人権啓発センター 人権啓発指導員の講話やワークショップを通して、性的マイノリティに対するアンコンシャス・バイアスについて気づきを得ることができました。



家庭の調理器具を使ってできる「手打ちそば」



男性の家事参加を促進するため、男性の家事応援講座を開催しました。家庭にあるボウルやサララップの芯などを使ってできるそば打ちを体験し、試食しました。パートナーやお子さんとの参加者も多くにぎやかな講座となりました。



【参加者の声】

- ・丁寧な指導で、美味しく出来て良かった。孫たちがじいちゃん料理を嬉しそうに見ている姿が印象的だった。
- ・良い経験になりました。料理の楽しさが少しわかりました。
- ・初めての経験で夢中になってできた。帰ってまた作ってみたい。
- ・夫が料理をはじめるとききっかけになればと思い参加しました。興味を持ってくれたようなので今後に期待したいと思います。

毎年3月8日は、国際女性デーです！

国際女性デーは、女性の権利や政治・経済分野への参加に対する支援を盛り立てていくため、1975年に国連が制定しました。

女性たちが、平和と安全、開発における役割の拡大、組織やコミュニティにおける地位向上などによって、どこまでその可能性を広げてきたかを確認すると同時に、今後のさらなる前進に向けて話し合う機会となっています。

大垣市は、国際女性デーを象徴するミモザの花の色（黄色）でのライトアップを実施しました。



女性の相談窓口

ひとりで悩まず、困ったことがあればお気軽に相談窓口へご相談ください。

- | | |
|---------------------------------------|-------------------|
| ○ DV相談ナビ 短縮ダイヤル（最寄りの相談窓口につながります） | ☎ #8008（はれれば） |
| ○ DV相談プラス（24時間対応） | ☎ 0120-279-889 |
| ○ 大垣警察署（身の危険がある場合） | ☎ 78-0110 |
| ○ 女性相談【社会福祉課】月～金 9:00～16:00（祝日を除く） | ☎ 81-4111（内線2470） |
| ○ 女性の悩み相談【ハートリンクおおがき】水・金・土 9:00～16:00 | ☎ 47-7188 |
| ○ DV相談プラス（メール、チャット相談） | 右記二次元コード |



大垣市男女共同参画に関するメール配信サービス

男女共同参画センター「ハートリンクおおがき」等で実施する男女共同参画に関する講座やイベントなどの情報を配信しています。ぜひご登録ください。



◆編集・発行 大垣市市民活動部 男女共同参画推進室

電話：0584-47-8549

Eメール：danjo@city.ogaki.lg.jp